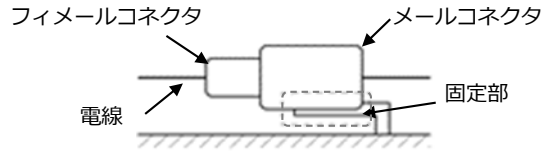
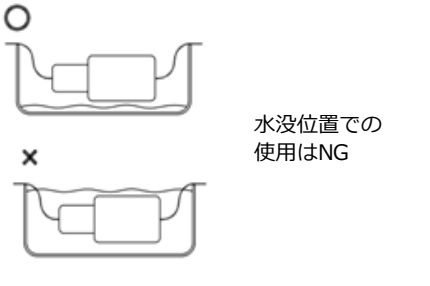


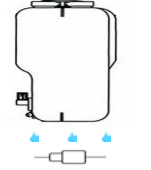
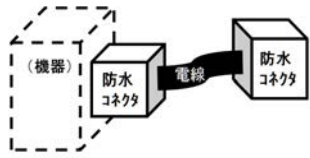
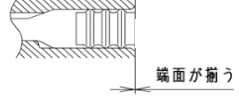
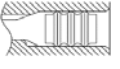

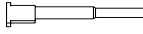
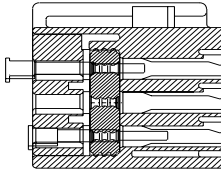
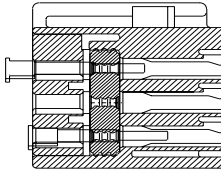


コネクタの車両搭載時の注意事項

・コネクタの車両搭載上の取り扱い注意事項については、下記の内容をご考慮いただき、十分評価し、性能上問題無いことをご確認の上ご使用ください。その他使用条件はコネクタ仕様書をご覧ください。



番号	車両搭載使用時の注意事項	説明図	想定不具合
1	コネクタは必ず固定してご使用ください。	<p>必ず固定してください</p>	固定されていないと以下の不具合が想定されます。 <ul style="list-style-type: none"> ・異音 ・ぐらつきによるコネクタ破損 ・車輛振動による接続不良 } 等
2	電気接触不良や電線の振れによる断線などを抑制するため、振動や衝撃条件の厳しい部位（エンジン直上、ドアなど）では、コネクタ/ターミナルに悪影響を及ぼさないように電線を固定するなどをお願いします。	<p>○ 電線を固定 電線に張力なし</p> <p>× 電線フリーはNG</p>	振動条件の厳しい部位で電線を固定せずに使用すると以下の不具合が想定されます。 <ul style="list-style-type: none"> ・接続不良 ・断線 ・コネクタの破損 ・水入りによるショート、腐食 } 等
3	電線配線はコネクタ、ワイヤシール部に張力が掛からないようにご配慮ください。	<p>○ 電線に張力なし</p> <p>× 張力はNG 電線に張力あり</p> <p>× 張力はNG 電線に張力あり</p>	張力が掛かった状態で使用すると以下の不具合が想定されます。 <ul style="list-style-type: none"> ・シール部からの水入りによるショート、腐食 ・断線 } 等
4	ワイヤシール部、嵌合部（コネクタシール部）に水が溜まらない置き方でレイアウトください。	<p>電線取り出し方向が上向きはNG</p>	ワイヤシール部、嵌合部に水が溜まると以下の不具合が想定されます。 <ul style="list-style-type: none"> ・吸水によるショート、腐食 ・凍結によるコネクタ破損 } 等
5	飛び石がある部位や、被水が厳しい部位（雨滴、泥、高圧洗浄、着氷）でご使用される場合、コネクタ本体・ワイヤシール・電線を保護するカバーを設置する等、ご配慮ください"	<p>× 飛び石が想定される部位では保護なしの使用はNG</p>	高圧洗浄、着氷、飛び石などがある部位で保護材なしに使用されますと以下の不具合が想定されます。 <ul style="list-style-type: none"> ・水入りによるショート、腐食 ・コネクタ破損 } 等

6	<p>水没が想定される部位 /水没状態では絶対に 使用しないでください。</p>	 <p>水没位置での 使用はNG</p>	<p>水没を想定した仕様ではありません。 水没状態で使用すると以下の不具合 が想定されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水入りによるショート、腐食 <p style="text-align: right;">等</p>
7	<p>バッテリー、ラジエータ、 ウォッシャー液などの補給時 に、液体が掛かる部位には配 置しないでください。</p>	<p>× 補水作業の影響を受ける 場所での使用はNG</p> <p>バッテリー</p>  <p>ラジエーター</p>  <p>ウォッシャータンク</p> 	<p>液体が掛かると以下の不具合が想定 されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水入りによるショート、腐食 ・コネクタ破損 <p style="text-align: right;">} 等</p>
8	<p>片側は必ず開放し、内外気圧 が平衡となるよう、 ご配慮ください。 (電線素線間を伝わって水が 吸い上げられる恐れがないか 確認をお願いします。)</p>	 <p>一方のコネクタから 空気が解放されていること</p>	<p>空気が開放されていないと、環境温度 の変化による圧力変動によって、 コネクタ部から吸水(ショート、腐食) する恐れがあります。</p>
9	<p>ダミー栓を使用する場合、コ ネクタ嵌合後、ダミー栓の後 端面が、コネクタ後端面から 飛び出していないことをご確 認ください。</p>	<p>○ 端面が揃う</p>  <p>× 入りすぎ</p>  <p>× 飛び出し</p> 	<p>ダミー栓がコネクタ後端面から 飛び出していると以下の不具合が想定されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ダミー栓抜け (水入りによるショート、腐食)
10	<p>ダミーピンを使用する場合、 コネクタ嵌合後、ダミーピン の後端面が、コネクタ後端面 から飛び出していないことをご 確認ください。</p>	<p>ダミーピン</p>  <p>× 半挿入</p>  <p>○ 挿入 完了</p> 	<p>ダミーピンがコネクタ後端面から 飛び出していると以下の不具合が想定されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ダミーピン抜け (水入りによるショート、腐食)

その他注意事項

1. 細径電線のご使用について

細径電線をご使用の際には、1本の電線に負荷が掛からないよう、複数本束ねるなどご配慮ください。また複数本束ねる際には、過度な張力が掛からないようご配慮ください。

2. コネクタの選定について

高温、高温下での使用の際は材質によって加水分解を起こす可能性がありますのでコネクタの材質を確認の上ご使用ください。

またコネクタの性能および使用環境については製品仕様書をご確認ください。